

大量定年時代の技能継承と人材育成 ガイドブック



平成 19 年 3 月発行
A 4 判 157 頁

上記ガイドブックが必要な方は、
当センターまでご連絡ください。
TEL : 03-5282-3350
FAX : 03-5282-3360
Mail : earc@earc.or.jp

印刷部数に限りがございますので、
在庫がない場合はコピーを送
付いたします。

概 要

いわゆる「団塊の世代」（第 1 次ベビーブーム世代）として、日本社会にこれまで大きい影響を及ぼしてきた年齢層が定年年齢に近づきつつあり、「2007 年問題」への対応が喫緊の課題とされている。雇用・労働政策の観点からみれば、本格的な高齢社会の到来とともに、高齢者の就業継続や社会参加の意欲に応えつつ、彼らの能力の発揮・活用や、保有する経験と技能・知識の後継世代への継承等を図ることが、不可避の政策課題となっている。

そこで、本事業では、高度経済成長期に従業員を大量採用した企業等を中心に、高齢の熟練従業員の保有する技能や知識の継承をめぐる課題や方法、工夫・留意点等の現状及び今後の意向に関して、調査研究を行い、その結果をもとに、大量定年時代における雇用管理改善の在り方に関するガイドブックをとりまとめた。

研究委員会

(主 査) 藤 村 博 之	法政大学 専門職大学院 教授
(委 員) 井 手 智 則	基幹労連 産業政策グループ 主査
大 木 栄 一	職業能力開発総合大学校 能力開発専門学科 助教授
田 口 和 雄	高千穂大学 経営学部 助教授
本 多 康 浩	JAM 政策・政治グループ 次長
山 田 修 嗣	文教大学 国際学部 助教授

目 次

第 I 部 解説編

- 1 ガイドブック作成の目的と方法
- 2 技能継承と人材育成の取り組み：調査研究の実施

第 II 部 アンケート分析編

- 1 調査回答者が所属する企業・事業所の概要
- 2 調査回答者の個人属性とこれまでの経験
- 3 会社の技能継承の取り組み状況
- 4 職場組織と管理の変化
- 5 部下等の人材育成・コミュニケーション
- 6 職場の技能継承の状況と課題

第 III 部 事例編

- 1 鉄鋼業 A 社 H 製鉄所
- 2 金属製品製造業 B 社 X 工場
- 3 機械部品製造業 C 社
- 4 金属・機械加工業 D 社
- 5 機械製造業 E 社 X 工場
- 6 金属製品製造業 F 社 O 工場
- 7 総合機械メーカー G 社